

第26回関西感染予防ネットワーク例会 Kansai Infection Prevention Network

テーマ： ここが難しい内視鏡管理

～適切な管理をめざして～

年の瀬もいよいよ押し詰まり、寒さもひとしお厳しくなってきました。皆様のご施設におかれましては、インフルエンザやノロウイルス感染症の流行に目を光らせていることと思います。

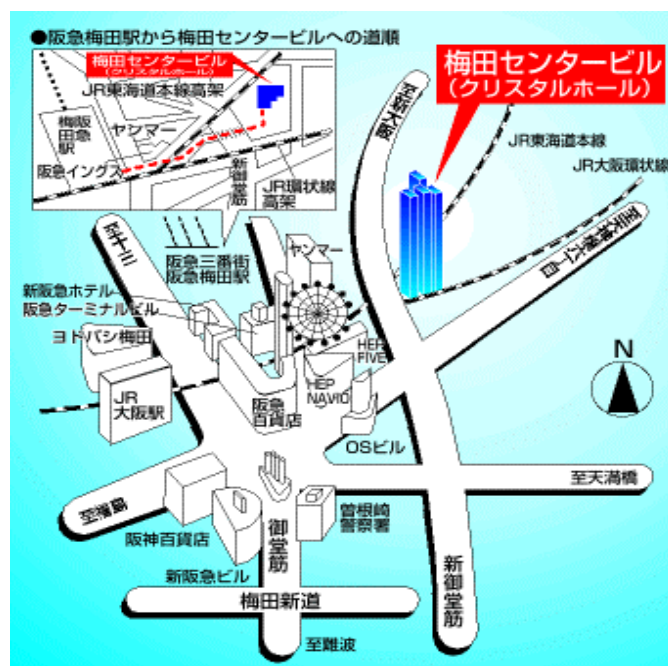
今回の例会では、「内視鏡の管理」をテーマに、最新の情報や各施設での取り組みをご講演、発表いただき、様々な問題について討議していきたいと思います。内視鏡の洗浄、消毒などの取り扱いに関する課題の多さは、感染管理に携わる人の多くが自覚していると思います。皆様のご参加お待ちしております。

日時：平成23年2月5日（土）13：00－16：00

参加費：一般500円、学生無料

場所：梅田センタービル 31階 ホワイトホール

大阪市北区中崎西2丁目4番12号 TEL 06-6373-9981（代）



13:00-13:05 開会の挨拶

13:05-14:05 第1部 座長：四宮 聡（箕面市立病院）

西内 由香里（京都府立医科大学附属病院）

基調講演「内視鏡管理に関する最近の情報」

大阪大学医学部附属病院 高階 雅紀 先生

14:05-14:15 休憩

14:15-14:30 共催企業プレゼン

サラヤ株式会社

14:30-15:55 第2部 座長：芳尾 邦子（滋賀医科大学附属病院）

川西 史子（りんくう総合医療センター）

シンポジウム「各施設における内視鏡管理の実際と課題」

看護師の立場から：「内視鏡洗浄の一元化に向けての取り組み」

滋賀医科大学附属病院 感染制御部

竹村 美和 先生

薬剤師の立場から：「内視鏡管理における改善に向けての関わり」

京都府立医科大学附属病院 薬剤部

小阪 直史 先生

臨床検査技師の立場から：「当センターの胸部内視鏡の洗浄について」

近畿中央胸部疾患センター 臨床検査科

富田 元久 先生

ディスカッション

閉会の辞 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授 牧本 清子 先生

* ご出席予定の方は KIPN ホームページ (<http://www.kipn.net/index.htm>) にあります
例会参加ホームページよりご登録ください。

共催 関西感染予防ネットワーク
サラヤ株式会社